

漿液性網膜剥離を伴う Vogt-小柳-原田病に対するステロイドパルス療法のために受診
中あるいは受診経験のある患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力をお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター眼科では、上記の病気で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、眼科の武藤哲也までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

屈折変化からみた Vogt-小柳-原田病の分析

【研究の目的】

漿液性網膜剥離を伴う Vogt-小柳-原田病患者のステロイドパルス療法治療後1ヶ月での屈折変化をカルテから調査し、遠視化した症例（遠視化群）と近視化した症例（近視化群）の違いに焦点をあて詳細に検討します。

【研究期間および対象となる方】

本研究は、2019年8月から2022年8月10日までの間に、眼科にて漿液性網膜剥離を伴う Vogt-小柳-原田病の治療の為に受診し、ステロイドパルス療法を受けた方30名の方が対象となっています。

【使用する診療情報】

治療前、治療後1ヶ月、12ヶ月の以下の内容を調査します。

診断名、年齢、性別、検査結果（矯正視力）

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除して使用いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【結果の公表】

この研究の研究成果は2023年10月の臨床眼科学会で発表する予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 眼科 武藤哲也（講師）

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター眼科 担当者：武藤哲也（講師）

電話番号：048-965-8659（医局直通）

月曜から土曜 9時から17時 ただし第3土曜および祝日は除く

以上

2022年9月21日作成 第1版